理事会準備会

日時: 2023年9月14日(木) 8:30~11:00寺田・大橋・松田・大森・平尾

第6回

理事会

司会:寺田 書記(議事録): 寺田縁

日時: 2023 年9月21日(木) 8:30~12:10

場所:オンライン

理事総数12名 参加人数 12名

出席者:寺田・大橋・松田・山田・高島・峯田・河村・中島・大森・平尾・田口・下沢

私達のビジョン

「私たちは 母乳育児を通して 心もからだも すこやかな未来を 創り出しています♥」

【2023年度・2024年度方針】

- 1. BS ケアの概念(基本の考え方・理論)の普及と技の習熟を目的とした、セミナー事業を充実する
 - 1) 全国でセミナー開催する具体案をだす(特にプレゼンターのいない地域)
 - 2) プレゼンターが地域でベーシックアドバンスセミナーを開催するシステムの確立
- 2. プレゼンターが活躍できる場を充実する
 - 1) 教育プレゼンター (仮称) の育成・具体的役割の明文化の土台作り
 - 2) プレゼンターがケアラーを地域で育てる環境ができている(トレーニング、復習会等)
 - 3) BS ケアを提供できる施設が BS ケアをしていると名乗る仕組みを検討する
- 3. 会員の交流の場を充実する
 - 1) つどい・プレゼンター交流会・恵子と美智留の部屋・メーリングリスト等を活用
 - 2) 母乳育児支援者会員と一般会員が対等な立場で繋がる
- 4. 母子を支援する活動を拡大する
 - 1) 母乳育児相談会・魔法のクチュクチュ等を活用
- 5. 一般会員を増やし、母乳育児支援者会員と一般会員が対等な立場で繋がる
 - 1)会員数を増やす
 - 2) 新プレゼンターの数が目標を達成している
 - 3) プレゼンターが継続できている

6. 広報活動を充実する

- 1)公式サイト・SNS等、母乳育児支援者、産前産後の母親とその家族にBSケアの情報をわかりやすく伝えている
 - 2) 協賛企業の寄付支援者の参加を増やす

I 報告

I-A 会員数の報告 ML 更新状況の報告

① 会員数の報告 (8/31)

プレゼンター 新規 6 (0) 更新 89 合計 95 母乳育児正会員 新規 49 (+3) 更新 131 変更 (0) 合計 180 母乳育児準会員 新規 7 (+3) 更新 75 (0) 変更 (0) 合計 82 一般正会員 新規 1 (0) 更新 7 (0) 合計 8 一般準会員 新規 0 (0) 更新 4 (0) 合計 4

 賛助会員
 新規1(0)
 更新10(+1)
 合計11

協賛 2

I-B 委員会・チーム会議報告 8月

1)委員会

· 運営委員会: 計 165 分

·認定: 計150分

・セミナー: 計430分

・事例検討チーム:なし

· 広報: 計 215 分

・ペーパーチーム: 計90分

・チーム C: 随時ライン会議

・相談会チーム: 計30分

いのちの授業:

・カレッジ: 計60分

・つどい 2023 8/25 ホテルへお礼 終了

・DVD チーム 運営委員会時に同時開催

2) 事務局 給与 8月 報告

3) 広報委員会

・リーフレット: 注文状況

100部 27名 プレゼンター外 7名

200部 9名 プレゼンター外 1名

300 部 2 名 プレゼンター外 0 名

4) マガジン

マガジンに学会発表などの履歴を掲載する

Ⅱ審議

II - A 各委員会から(審議議題・協議)

1) 運営委員会

ミニプレゼンター交流会 状況確認

- ・今回:12月までで意向確認、年内に終了させる
- ・録画の必要性:今後はなし
- ・更新条件フローチャート: プレゼンター会議で説明するときに使用する追加資料として作成検討
- ・猶予の詳細 ➡認定にて明確化
- ② 「ゆずりは」単独での会議の設定: 運営委員会 地域で開催担当者の予定が合う日を設定して具体的に意見交換する
- ③ 2024 年度予定確認
- ④ 会員種別について来年度は、現行のまま→承認
- ⑤ 次年度 理事任期: 意思表明は今月中
- ⑥法人拠点について:法人資料の保管場所含め、拠点を定める事について、場所、規模、必要の可否について意 見交換
 - ■運営委員会にて、来年度くらいから提案、目標設定➡賛成多数
- 2) セミナー委員会
 - ①お願い事項:セミナーチラシ発送先の産科関連施設のリスト表の整理を各地域にてお願い
 - ②2024年度道場要項修正:再検討
- 3) 事例検討会チーム なし
- 4) 認定
 - ・スキルアップセミナー: 24 年度からプレゼンターの受講料値下げ 受講料は半額とする 対象のプレゼンターは1回目更新を終えたプレゼンター(1-19-1~102)
- 5) カレッジ
 - ・プレスリリース的広報 招待枠の確認 クロレラ工業・薬屋ふくべ・大塚製薬・ママスタ 相談会登録者への案内:カレッジの情報を流すこと可能➡依頼 申し込み:声かけお願いします
- 6) いのちの授業 なし
- 7) 広報委員会
 - ①座談会形式動画作成:確認、方向性について意見交換
 - ②法人サイトの NEWS 委員長→広報 広報内で内容確認

個人の活躍事例の投稿について:広報委員会で法人として紹介する基準を検討 ③セミナー会場での会員募集のシステム化 スタートまでの時間の活用 相談会動画 DVD 5

- 8) チーム C 会計報告
- 9) マガジン なし
- 10) 相談会チーム
 - ①第 37 回日本助産学会学術集会 交流集会:理事長参加 2023 年 10 月 8 日・9 日 →法人サイトの News に掲載
 - ②相談会聴講生数報告:7月10人 8月10人 9月11人 目標:プレゼンターとして参加する事が当たり前となる。
- 11) DVD チーム

Vol.5: 2施設購入送付すみ

報告:チラシ作成・印刷 セミナーで配布

- 12) 事務局
- ① 会員システム
 - ・ログインできる人の決定:事務局、セミナー委員会理事、相談会理事、事例検討会理事
 - ・10月~新システムに移行予定
 - ・データ移行の最終確認

Ⅱ - B 総会

- 1) 次年度の方向性が決まったら計画
 - ・丁寧さと簡素化
 - ・楽しく参加できる総会にする
 - アーカイブ配信

理事意見交換の内容を 2024 年度総会へ反映

以上